

診療科の概要と対象疾患

泌尿器科では、泌尿器癌、前立腺肥大症や過活動膀胱といった排尿障害、腎結石、尿管結石、膀胱結石といった尿路結石、尿路性器感染症などを扱っています。

・泌尿器癌には膀胱癌、前立腺癌、腎盂・尿管癌、腎癌、精巣腫瘍、陰茎癌などがあり、それぞれの疾患について診断から治療まで、各種ガイドラインに基づいた標準的治療を行うことを心がけています。前立腺癌に対する前立腺全摘除術、腎癌に対する腎部分切除術、腎盂・尿管癌に対する腎尿管全摘除術、膀胱癌に対する膀胱全摘除術は、ダヴィンチを用いたロボット支援手術で行っています。腎癌に対する腎摘除術は主に腹腔鏡手術で行っています。

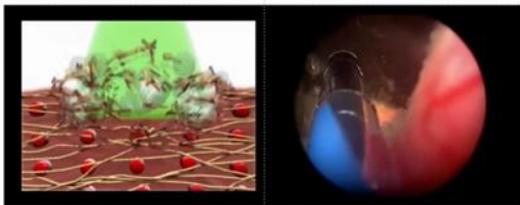
・膀胱全摘除術で尿路変更を行った方には、皮膚・排泄ケア認定看護師と協力してストーマケアをサポートしています。

・転移がある腎癌、膀胱癌、腎盂・尿管癌に対しては、抗癌剤、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬による治療を行っています。

・リスクの高い前立腺癌に対しては、新規のホルモン治療薬や抗癌剤による治療を行なっています。

・前立腺肥大症に対しては、低侵襲で合併症の少ない治療法である「経尿道的光選択的前立腺レーザー蒸散術(PVP)」と「経尿道的水蒸気治療(WAVE)」を行っています。高齢の方や手術リスクの高い合併症をお持ちの方も治療することができ、その治療効果は従来の経尿道的前立腺切除術と遜色ありません。

グリーンライトレーザを用いたPVPでは、特殊な波長の高出力レーザを用います。このレーザは特に赤い色に吸収されやすい性質を持つため、血流の豊富な前立腺組織を効率的に蒸散させる(気化させて除去する)ことができます。



・尿路結石に対しては、レーザーと軟性腎盂尿管鏡を用いた経尿道的手術や、経皮的手術と経尿道的手術を同時に行う手術で、最終的に結石をゼロにすることを目標に治療しています。

・尿路性器感染症は、外来で治療する膀胱炎や入院治療が必要な急性腎盂腎炎、急性前立腺炎などに対して、血液培養や尿培養による起病因菌の同定と適切な抗菌薬使用を心がけています。

WAVE治療の流れ



©2024 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved. All trademarks are property of their respective owners.

医師紹介

| 医師名 | 専門分野/認定・専門等 |
|---|---|
| ほった ひろし 堀田 裕 院長補佐 部長 感染症科 部長 | 専門分野: 泌尿器感染症、泌尿器癌 医学博士 日本泌尿器科学会認定専門医・指導医 インфекションコントロールドクター (ICD) 日本がん治療認定医機構認定がん治療認定医 日本感染症学会認定感染症指導医 日本泌尿器内視鏡・ ロボティクス学会認定泌尿器腹腔鏡技術認定医 日本内視鏡外科学会認定泌尿器腹腔鏡技術認定医 |
| みやもと しんたろう 宮本 慎太郎 部長 | 専門分野: 泌尿器科全般・腹腔鏡・ロボット支援手術 日本泌尿器科学会専門医・指導医 日本がん治療認定医機構認定がん治療認定医 日本泌尿器内視鏡学会認定泌尿器腹腔鏡技術認定医 日本内視鏡外科学会泌尿器腹腔鏡技術認定医 da Vinci Surgical System Certificate ドクター (泌尿器科ロボット支援手術) 泌尿器科ロボット支援手術プロクター認定医 (手術指導医) |
| のふじ せいすけ 野藤 誓亮 医師 | 専門分野: 泌尿器科一般 日本泌尿器科学会専門医・指導医 日本泌尿器内視鏡ロボティクス学会技術認定医 da Vinci Surgical System Certificate ドクター |
| よしだ たかし 吉田 敬 医師 | 専門分野: 泌尿器科一般 泌尿器科学会専門医 |

診療予定表

(午前8:00~11:00)

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|--------|----|----|--------|----|
| 午前 | 堀田 | 宮本 | 堀田 | 宮本 | 野藤 |
| 午後 | 入院患者診療 | 手術 | 手術 | 入院患者診療 | 手術 |

糖尿病・
内分泌科

呼吸器
内科

消化器
内科

循環器
内科

腎臓内科

血液・腫瘍
内科

脳神経
内科

総合
診療科

外科

呼吸器
外科

脳神経
外科

整形外科

形成外科

心臓血管
外科

泌尿器科

耳鼻
咽喉科

小児科

皮膚科

眼科

産婦人科

歯科口腔
外科

放射線科

病理
診断科

麻酔科
救急科

- 糖尿病・内分泌内科
- 呼吸器内科
- 消化器内科
- 循環器内科
- 腎臓内科
- 血液・腫瘍内科
- 脳神経内科
- 総合診療科
- 外科
- 呼吸器外科
- 脳神経外科
- 整形外科
- 形成外科
- 心臓血管外科
- 泌尿器科**
- 耳鼻咽喉科
- 小児科
- 皮膚科
- 眼科
- 産婦人科
- 歯科口腔外科
- 放射線科
- 病理診断科
- 麻酔科救急科

診療実績 (2024年1~12月)

| 項目 | 患者数 |
|-------|-------|
| 外来新患数 | 601 |
| 外来延数 | 8,152 |
| 新入院数 | 798 |

診療部長よりひとこと

泌尿器癌に対するロボット支援手術、前立腺肥大症に対するレーザー治療など、より低侵襲の治療法を行うことで、入院期間を短くして退院後も入院前と同じ生活が送れるようになってきました。治療後の通院をかかりつけ医にお願いすることで、病院と診療所の役割分担を進めています。

主な手術実績 (2024年1~12月)

| | 2024年 | 2023年 |
|----------------------|---------------------------|---------------------------|
| 副腎摘除術 | 1 (うち腹腔鏡下手術1) | 2 (うち腹腔鏡下手術2) |
| 根治的前立腺摘除術 | 21 (うちロボット支援手術21) | 29 (うちロボット支援手術29) |
| 根治的膀胱摘除術 | 14 (うちロボット支援手術14) | 11 (うちロボット支援手術10) |
| 根治的腎摘除術 | 18 (うちロボット支援手術1、腹腔鏡下手術15) | 22 (うち腹腔鏡下手術20) |
| 腎部分切除術 | 11 (うちロボット支援手術11) | 14 (うちロボット支援手術13) |
| 根治的腎尿管摘除術 | 19 (うちロボット支援手術17、腹腔鏡下手術1) | 17 (うちロボット支援手術11、腹腔鏡下手術6) |
| 経尿道的膀胱腫瘍切除術 (TURBT) | 110 | 129 |
| 経尿道的腎尿管碎石術 (TUL) | 107 | 90 |
| 経皮的腎碎石術 (PNL) | 1 | - |
| 経皮的経尿道的同時碎石術 (ECIRS) | 16 | 2 |
| 経尿道的膀胱碎石術 | 26 | 23 |
| 経尿道的前立腺切除術 | 3 | 7 |
| 経尿道的光選択的前立腺レーザー蒸散術 | 22 | - |
| 経尿道的前立腺水蒸気治療 | 4 | 7 |
| 経直腸的前立腺針生検 | 78 | 100 |
| 除睾術 | 8 | 11 |
| 経尿道的尿管ステント留置術 | 139 | 109 |
| その他 | 136 | 109 |
| 合計 | 734 | 682 |